



6月の園だより



今月の予定

令和 2 年 6 月 1 日
さかえ保育園

1日(月)	
2日(火)	
3日(水)	体操教室
4日(木)	食育活動:歯の話(幼児)
5日(金)	
6日(土)	
7日(日)	
8日(月)	
9日(火)	
10日(水)	体操教室
11日(木)	
12日(金)	
13日(土)	
14日(日)	
15日(月)	食育活動:しめじほぐし(たんぽぽ組)、箸指導(ゆり組)
16日(火)	
17日(水)	体操教室 食育活動:エ/キさき(つくし組)
18日(木)	全園児健診 食育活動(トマト)
19日(金)	食育活動:包丁練習(ゆり組)
20日(土)	
21日(日)	
22日(月)	
23日(火)	食育活動:身体のおくみ(幼児)
24日(水)	体操教室
25日(木)	食育活動:玉ねぎ皮むき(すみれ組)
26日(金)	
27日(土)	
28日(日)	
29日(月)	
30日(火)	食育活動:ごほう洗い(れんげ組)
31日(水)	体操教室

休園要請、外出自粛と我慢我慢の日々が続いてきました。全面解除を示され、人の動きも目立つようになりましたが、景気、経済活動のためという大義名分の下に規制を緩和しています。新型肺炎蔓延第2波に備え東京都は最大4,000床の患者収容できる施設を作ること为目标として既に湾岸地区に1,000床設置しています。千葉県でも幕張に10,000床準備を進めています。これを大袈裟だと感じるのか？そこまで感染者が爆発的に増大することを想定しているのか？これまでの政府、行政の発信を鵜呑みにできない経緯があり過ぎるため、誰もが懐疑心にみまわれています。子ども達と対峙する我々は何かひとつ起きるたびに一喜一憂、右往左往せずに子ども達が被害に遭わぬよう、関わる大人たち(保護者の皆さん、保育者たち)の誰ひとり感染しないよう努力は続けなければなりません。今まで経験をしたことのない現状の中、どのようにしたら保育園でお子さんをおあずかりすることが出来るか？どの程度の保育園開所が保護者の皆さんが無理のない経済活動のためになるのか？名目上諸々の規制が解除されて行く中、諸手で従来通りの保育園活動ができるとは限りません。これは大人の仕事の中でも言える事だと思います。大きな事案の後の継続事業は変化に対応し順応して行かなければなりません。福祉事業という公的サービスに近い立場の保育園では存在意義の主語がどこにあるか勘違いしないようにしなければなりません。保育園という事業の存在意義は、保育に欠ける子どもから法政的に変わってきた現在でも保育を必要とする子どもです。当園に入園して通っている子ども達が常に主語です。その子ども達の最大の利益になることが保育園の存在意義です。今後もさかえ保育園では第2波の影響を最大の努力で子ども達、保護者の皆さんと共に影響を受けないようにいたします。ご協力の程よろしくお願いいたします。

園長



給食より

食事マナーについて

お子さんの食事マナーはどうか？マナーが悪いと周りにも迷惑をかけてしまいます。

楽しく気持ち良く食事をするために、食事マナーを見直しましょう。

●こんな食べ方をしていませんか？●

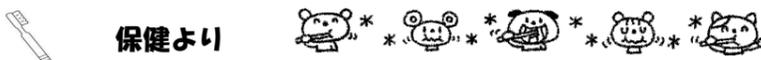
当てはまるものにチェックをしてみましょう。

- 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をしていない。
- 音を立てて食べたり、口の中に食べ物が入ったまま、おしゃべりする。
- 食事中に席を立ったり、遊んだりする。
- 肘をついて食べる。
- 足を広げる、横を向くなど姿勢が崩れている。
- お皿を押さえないで食べる。
- ぼっかり食べをする。(一品食べ)

お子さんに当てはまるものはありましたか？上の項目はすべてマナーの悪い例です。

保育園では日々の食事の中で正しいマナーを伝えています。

当てはまるものがあるお子さんは正しいマナーを身につけられるよう、ご家庭でも意識して食事をして下さい。



保健より

これから気温も上がり、どんどん汗ばむ季節になっていきます。今回は「あせも」について説明します。

<あせもってどんな病気？>

乳幼児は新陳代謝が盛んで汗をたくさんかきます。かいた汗をそのままにしておくと、汗が出る穴が詰まり、発疹ができます。これがあせもです。あせもになりやすい所は、

1位 お尻・腰 → オムツをはいていると、特に腰のギャザーの辺りが多い。

2位 顔・首 → 汗をかいてたまりやすい場所。

3位 背中 → 赤ちゃんが寝ている時間が多い頃はできやすい。

汗をかいたらこまめにシャワーを浴び、着替えをする。暑いからといって裸に近い格好をさせるより、薄手の綿等の素材の肌着を着させた方が汗を吸収します。

掻きむしってしまうと「とびひ」になってしまうので、早めに受診しましょう。「とびひ」を予防するためにも爪を短くして、掻きむしらないよう注意しましょう。

